

応募システムの全体像



⑤サーバに蓄積したアプリケーション
利用に関するデータを統計学的に解
析し、医学的アルゴリズムを改善し、
アプリを更新する。



④これらのアプリケーションの利用や判定結果
に関するデータをサーバに蓄積



①Google PlayやApp
Storeからダウンロード(ダウ
ンロード・使用ともに無料)



一般市民の所有するスマートフォン



②子供の急な病気やケガの際に
住民のスマホアプリ操作により
病状の緊急度を判定



緊急度が高い

緊急度が中等度

緊急度が低い・なし

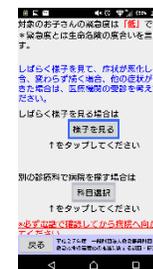
③緊急度判定の
結果、119番通報
システムに連結でき
るようシステム開発



③緊急度判定の結果、
#7119等の電話相談に
架電するようシステム開発



③GPS機能を使用
して、近くの診療
可能な医療機関を表示
(架電やMAP表示機能)



医療機関情報システム・データベースとの連携機能の開発 (概念図)

住民のスマホアプリ操作
による緊急度判定



緊急度 高

救急要請が必要な状態です。
119番に電話しますか？



緊急度判定の結果、
119番通報システムに連
結できるようシステム開発

緊急度 中

医療相談が必要な症状です。
医療相談に電話しますか？



緊急度判定の結果、
#7119等の電話相談に
架電するようシステム開発

緊急度 低・なし

該当する症状に対応できる
病院は下記の通りです。

AA病院 1.5Km
内科9:00~12:00
タップして連絡
06-9999-9999 **地図**

必要な情報を医療
機関情報システムか
ら取得し、提供。



大阪府が運用している
医療機関情報システム
サーバ

本アプリケーションは**大阪市（対象人口 約260万人）を対象地域**とし、2015年9月
から試験的に運用を開始した。

2016年4月からは**Google Play, App Storeからダウンロード可能**とし、対象地域も
大阪市から**大阪府全域に拡大**した。（ダウンロード・利用ともに無料）

本アプリのダウンロード・利用件数推移（累計）

